

統合ソフトウェア 操作説明書 (Image Adjust Pro 機能)

目次

統合ソフトウェア 操作説明書 (Image Adjust Pro 機能)	1
本書の記載.....	3
商標および登録商標について	3
本書の記載について.....	3
Image Adjust Pro 機能について	4
機能の概要	4
ライセンスについて.....	4
動作環境.....	5
画面構成.....	6
有償ライセンスについて	7
ライセンスの有効化手続き.....	7
有償ライセンスの消費.....	7
ライセンスの移管手続き	8
ライセンス状態の確認.....	8
機能の設定手順	9
機能を使用するときの流れ.....	9
本ソフトウェアにカメラを登録する	9
本機能で使用するカメラを設定する	10
Overview 画面の操作.....	13
Overview 画面について	13
Overview 画面の説明.....	14
Overview 画面でのカメラの操作.....	16
Overview 画面で表示／操作できる項目	17
Overview 画面の表示項目設定	22
カメラの設定値を保存する.....	23
保存した設定値を呼び出してカメラに適用する	25
カメラ間で設定値をコピーする	27
Panel 画面の操作.....	29
Panel 画面について.....	29
Panel 画面の説明	30

Panel 画面 - 共通操作 (ACTIVE 状態切り替え)	32
Panel 画面 - 共通操作 (設定値の変更)	32
Panel 画面 - Main タブの操作	33
Panel 画面 - Paint タブの操作	40
Panel 画面 - OSD タブの操作.....	44
ASSIGN ボタンに機能を割り当てる	46
共通の操作.....	48
画面の表示をロックする	48
アカウント権限による機能制限.....	49
権限による制限の一覧.....	49
設定項目の一覧	50
設定項目一覧表.....	50

本書の記載

商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Microsoft Edge®、Internet Explorer® は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac、macOS、iPadOS、iPhone、iPad、Safari は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- Android™、Chrome™ブラウザは Google LLC の商標です。
- Intel®、Intel® Core™は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

本書の記載について

- 本書内のイラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- 本書では、パーソナルコンピュータを「PC」と記載しています。
- 本書では、リモートオペレーションパネルを「ROP」と記載しています。
- 「本ソフトウェア」は Media Production Suite ソフトウェアを指しています。
- 「本機能」は Image Adjust Pro 機能のことを指しています。

Image Adjust Pro 機能について

機能の概要

Image Adjust Pro 機能は、当社製スタジオカメラやリモートカメラをリモート操作する機能を提供する、Media Production Suite ソフトウェアの有償プラグインです。

画面上に複数台のカメラの情報をリスト形式やリモートオペレーションパネル（以降は ROP と記載）形式で表示して、カメラの状態を確認したり、画質調整などの操作を行ったりすることができます。

ライセンスについて

Image Adjust Pro 機能は有償プラグインとなります。

30 日間の無償試用期間があるため、試用開始後 30 日までは無償で機能を使用できますが、試用期間が終了した後に継続して機能を使用するには、有償ライセンス（キーコード：AW-SF600）を購入してアクティベーションを行う必要があります。詳細は本書の「[有償ライセンスについて](#)」を参照ください。

動作環境

本機能を動作させるための PC 要件、本機能がサポートするカメラは以下となります。

■インストール PC

■クライアント（ブラウザ端末）

インストール PC、クライアント（ブラウザ端末）の要件は Media Production Suite 基本機能（ベースソフトウェア）と同様です。

詳細は基本要素（Common）の操作説明書内、「動作環境」を参照ください。

■サポートするカメラ/CCU

当社製スタジオカメラ/CCU（※）

スタジオカメラ

AK-UCX100

AK-UC4000

AK-UC4000B

AK-UC3300

CCU

AK-UCU700

AK-UCU600

当社製マルチパーパスカメラ（※）

AK-UBX100

当社製リモートカメラ

AW-UE160

AW-UE150A

※スタジオカメラ/CCU、マルチパーパスカメラ使用時の注意事項

- ・スタジオカメラはカメラ単体の接続と CCU 経由の接続のどちらでも使用できますが、一部項目の表示と動作が変わる場合があります。
- ・スタジオカメラを CCU 経由で接続する場合は、本機能の動作中に、CCU に接続されているカメラを別カメラに変更しないようにしてください。変更を行った場合は本アプリを再起動してください。
- ・CCU に LAN ポートが複数存在する場合は、いずれか一方の LAN ポート（IP アドレス）のみを MPS のデバイス登録に使用してください。
- ・スタジオカメラを使用する場合は、本機能の動作中に [SHUTTER SELECT BY ROP] 設定を変更しないようにしてください。設定を変更した場合は、本アプリを再起動してください。
- ・AK-UCX100、AK-UBX100 を使用する場合は、事前にカメラのユーザーアカウント設定を行う必要があります。詳細は各カメラの操作説明書を参照ください。

画面構成

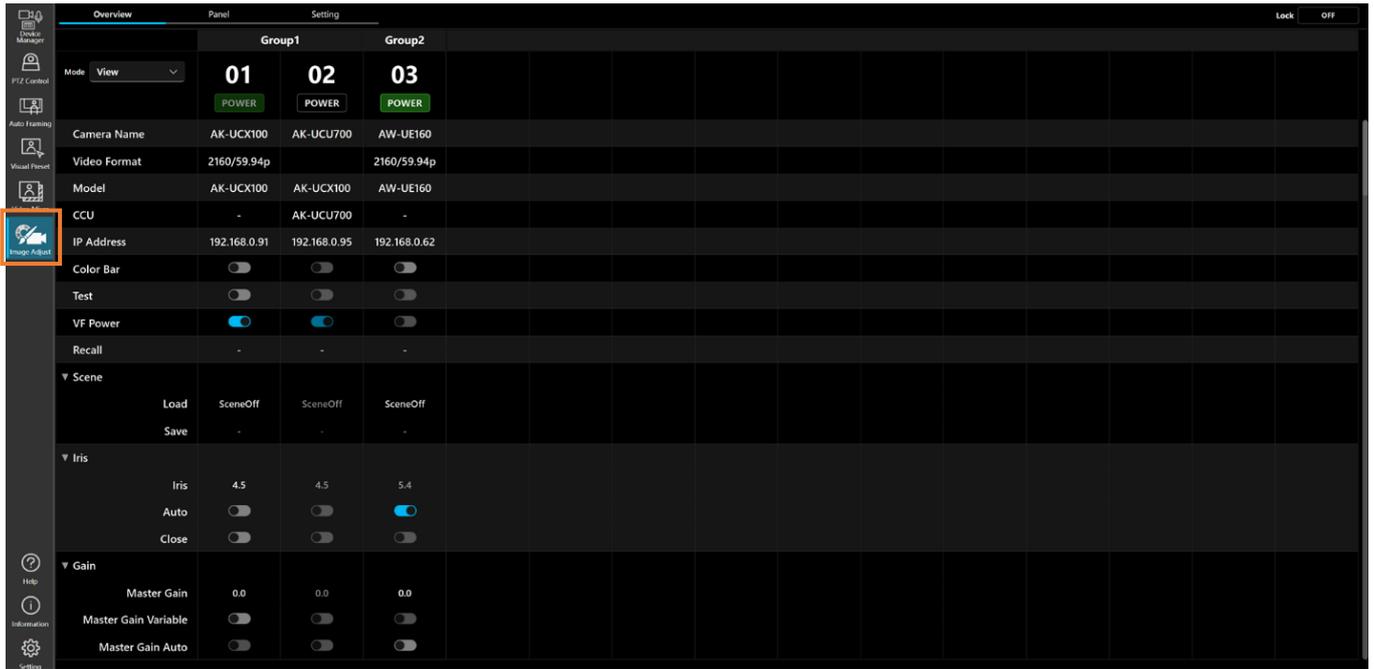


Image Adjust Pro 機能のライセンスが有効な場合、画面左端に Image Adjust Pro ボタンが表示され、ボタンをクリックすると Image Adjust Pro 画面が表示されます。

Image Adjust Pro 画面は以下の 3 つの画面で構成されます。画面上部のタブで画面を切り替えます。

- Overview 画面

複数台のカメラの情報をリスト形式で表示、操作する画面です。

詳細は本書の「[Overview 画面の操作](#)」を参照ください。

- Panel 画面

複数台のカメラの情報を ROP 形式のパネルで表示、操作する画面です。

詳細は本書の「[Panel 画面の操作](#)」を参照ください。

- Setting 画面

本機能の動作設定を行う画面です。詳細は本書の以下の項目を参照ください。

「[本機能で使用するカメラを設定する](#)」

「[Overview 画面の表示項目設定](#)」

有償ライセンスについて

ライセンスの有効化手続き

本機能を使用する場合、以下のいずれかの手続きを行ってライセンスを有効化する必要があります。

- ・ トライアルの開始

無償トライアルを開始する手続きです。

開始手続き後、30日のトライアル期間中は無償で機能を試用できます。操作可能なカメラ台数は最大20台までとなります。

トライアル期間が終了した後に継続して機能を使用するには有償ライセンス（キーコード：AW-SF600）を購入してアクティベーションを行う必要があります。

- ・ ライセンスのアクティベーション

有償ライセンス（キーコード：AW-SF600）をライセンスサーバーに登録して機能を使用可能にする手続きです。

本機能の有償ライセンスは複数本アクティベーションを行うことが可能です。ライセンス1本あたり20台までのカメラ操作が可能です。ライセンスを追加でアクティベーションすることで、操作可能なカメラ台数を増やすことができます。

各手続きの詳細は Information 機能操作説明書の「有償プラグインの管理」を参照してください。

有償ライセンスの消費

本機能の Setting 画面でカメラを割り当てたとき（＝本機能の画面にカメラを表示するよう設定したとき）、カメラ1台分のライセンスを使用します。

Setting 画面でカメラの割り当てを解除したとき、ライセンスが未使用の状態に戻ります。

<NOTE>

- ・ ライセンスの使用状態は Setting 画面の右上部に”Used Image Adjust Plugin Licenses : X / X “ の形で表示されます。左側の数値はライセンスを使用しているカメラ台数、右側の数値は使用可能なカメラ台数を意味します。

ライセンスの移管手続き

ライセンスを他の PC に移管したいときは以下の手続きを行ってください。

1. 本機能のライセンスが有効になっている PC 上でディアクティベーションを行い、ライセンスを解除する。
2. 移管先の PC 上でアクティベーションを行い、ライセンスを有効化する。

ディアクティベーションの手順は Information 機能操作説明書の「有償プラグインの管理」→「ライセンスのディアクティベーションを行う」を参照してください。

ライセンス状態の確認

ライセンスの状態は Information 機能の画面で確認することができます。

手順は Information 機能操作説明書の「有償プラグインの管理」→「ライセンス状態の確認」を参照してください。

機能の設定手順

機能を使用するときの流れ

本機能を使用する場合の流れを示します。

1. Device Manager 機能で、本ソフトウェアにカメラを登録します。
詳細は本書の「[本ソフトウェアにカメラを登録する](#)」を参照ください。
2. 本機能の Setting 画面で、本機能で使用するカメラを設定します。
詳細は本書の「[本機能で使用するカメラを設定する](#)」を参照ください。
3. 本機能の Overview 画面／Panel 画面で、カメラを操作します。
詳細は本書の「[Overview 画面の操作](#)」「[Panel 画面の操作](#)」を参照ください。

本ソフトウェアにカメラを登録する

本機能で使用するカメラは、Device Manager 機能で事前に登録しておく必要があります。

詳細は Device Manager 機能の操作説明書の「デバイスの登録」を参照してください。

<NOTE>

- ・本機能のライセンスが無効の場合、スタジオカメラを登録しても本ソフトウェア上で認識されません。

本機能で使用するカメラを設定する

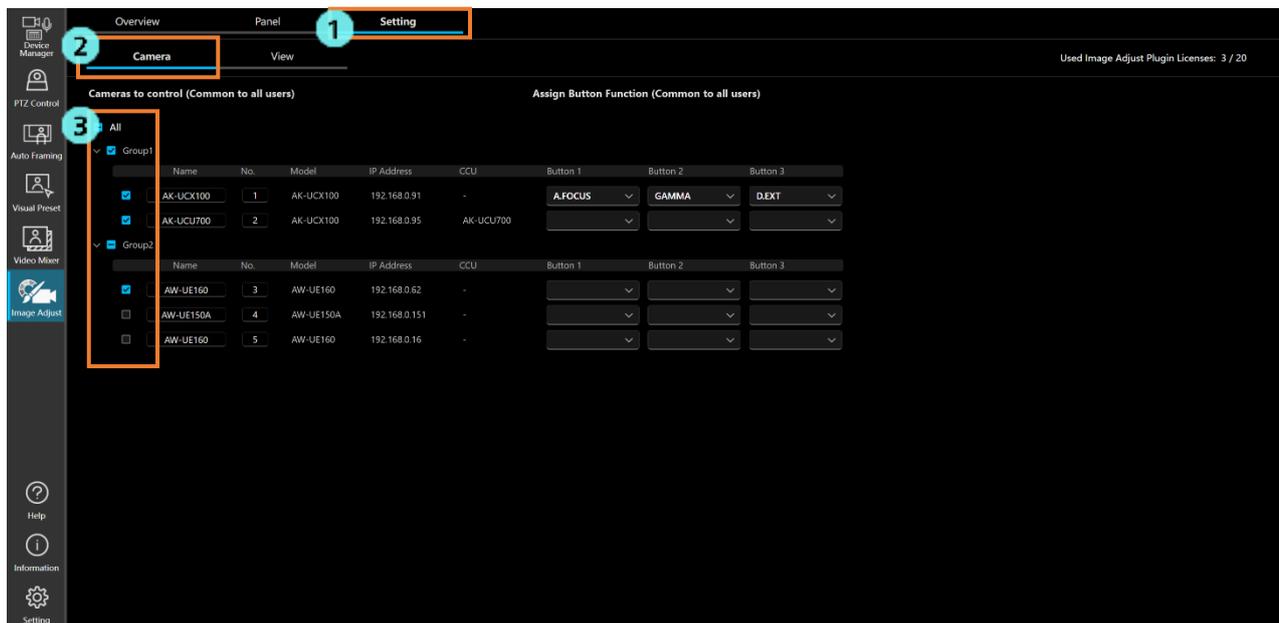
Device Manager 機能でカメラを登録した直後の状態では、本機能で使用するカメラとして選択されていないため、本機能でカメラを表示・操作することができません。

本機能の Setting 画面で使用するカメラとして選択することで、本機能でカメラを表示・操作することが可能になります。

また、Setting 画面では、本機能でカメラを表示するときの番号と名称の設定、カメラ表示順の変更を行うこともできます。

使用するカメラの選択

以下の手順で、使用するカメラを選択します。



1. 本機能の画面上部の[Setting]タブをクリックして Setting 画面を表示します。

2. [Camera]タブをクリックします。

3. Setting 画面左の[Cameras to control]欄で使用するカメラを選択します。

[Cameras to control]欄には本ソフトウェアに登録されているカメラの一覧が表示されます。

カメラ表示左端のチェックボックスで、そのカメラを本機能で使用するかどうかを設定します。

チェック ON :

カメラを本機能の画面に表示して、使用可能にします。

チェックを ON にした時点で、カメラ 1 台分のライセンスを使用します。

チェック OFF :

カメラを本機能の画面には表示せず、使用不可にします。

チェックを OFF にした時点で、カメラ 1 台分のライセンスが未使用の状態に戻ります。

ライセンスの使用状態は Setting 画面の右上部に”Used Image Adjust Plugin Licenses : X / X “ の形で表示されます。左側の数値はライセンスを使用しているカメラ台数、右側の数値は使用可能なカメラ台数を意味します。

使用しているライセンス数が上限に達した場合、それ以上チェックを ON にすることはできません。

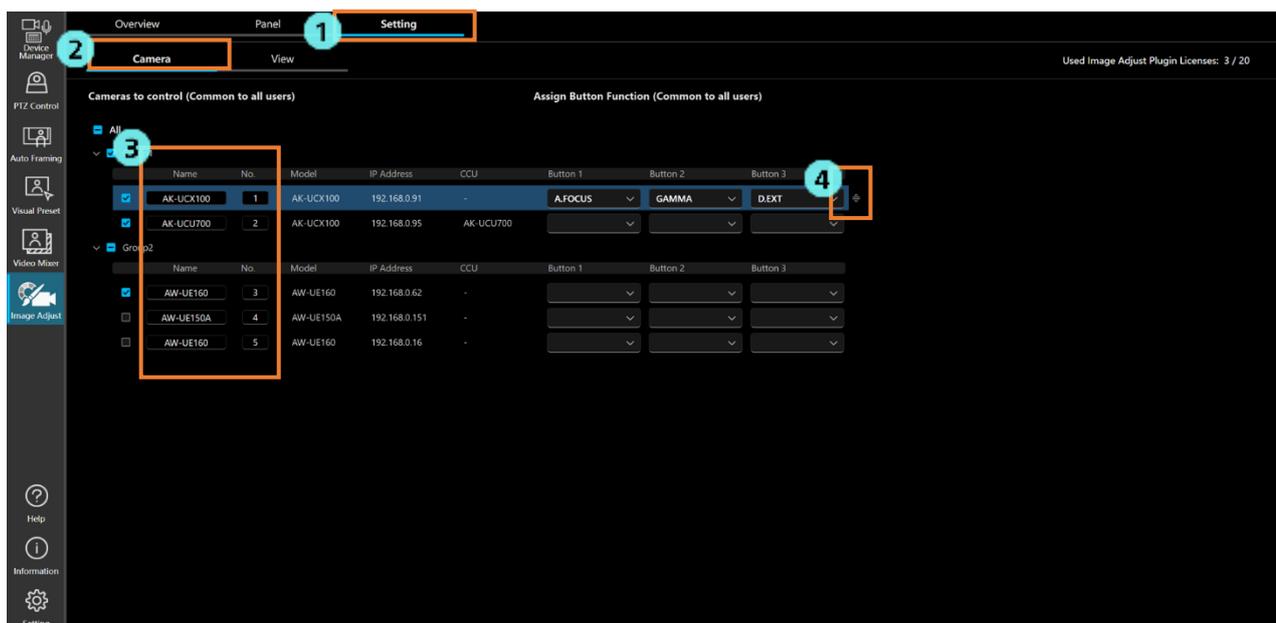
<NOTE>

- ・設定は本ソフトウェアの全アカウントに反映されます。
- ・アカウントの権限が User の場合、そのアカウントでアクセスが許可されているカメラだけが本画面に表示され、本機能で使用可能です。

カメラのアクセス設定に関する詳細は、Setting 機能の操作説明書の「アカウントを登録する」を参照ください。

カメラを表示するときの番号と名称、表示順の設定

以下の手順で設定を行います。



1. 本機能の画面上部の[Setting]タブをクリックして Setting 画面を表示します。
2. [Camera]タブをクリックします。
3. Setting 画面左の[Cameras to control]欄で各カメラの設定を行います。
[Name] : 本機能の画面にカメラを表示するときの名称を変更できます。
[No.] : 本機能の画面にカメラを表示するときの番号を変更できます。
4. カメラ表示行の右端に表示される上下アイコンをクリック→上下にドラッグ&ドロップすることで、本機能の画面でのカメラ表示順を変更することができます。

<NOTE>

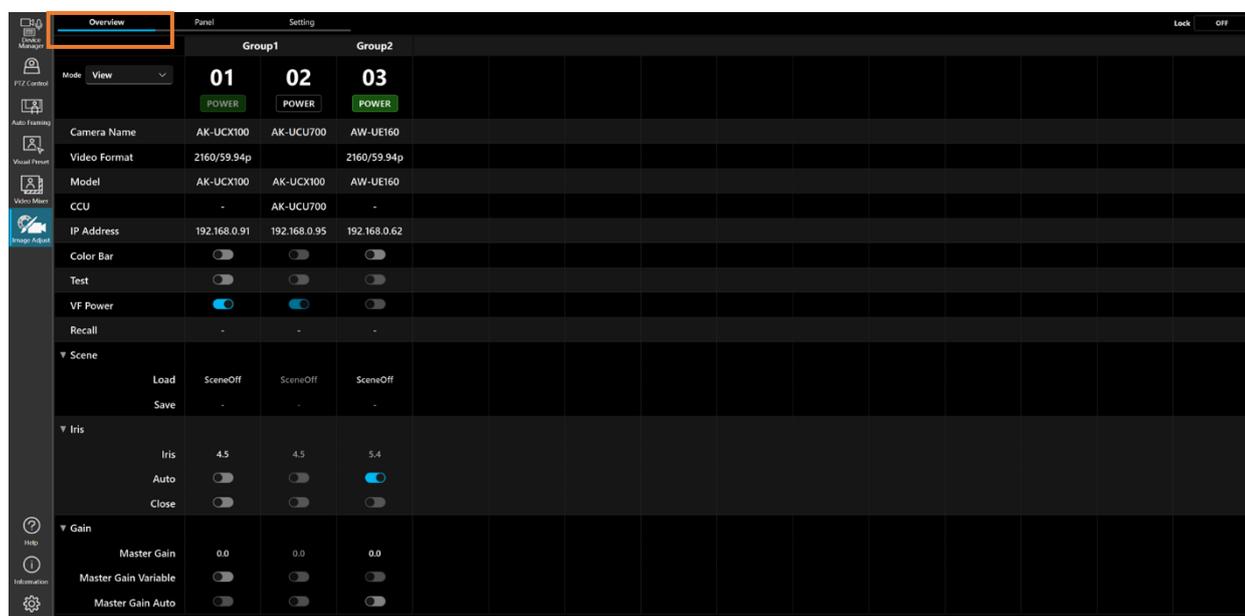
- ・ 上記設定は本機能にのみ反映されます。

Device Manager や PTZ Control など、他の機能のカメラ表示には反映されません。

Overview 画面の操作

Overview 画面について

Overview 画面は、複数台のカメラの情報をグループ単位のリスト形式で表示、操作する画面です。本機能の画面上部の[Overview]タブをクリックすると Overview 画面が表示されます。



Overview 画面では以下の内容を行うことができます。

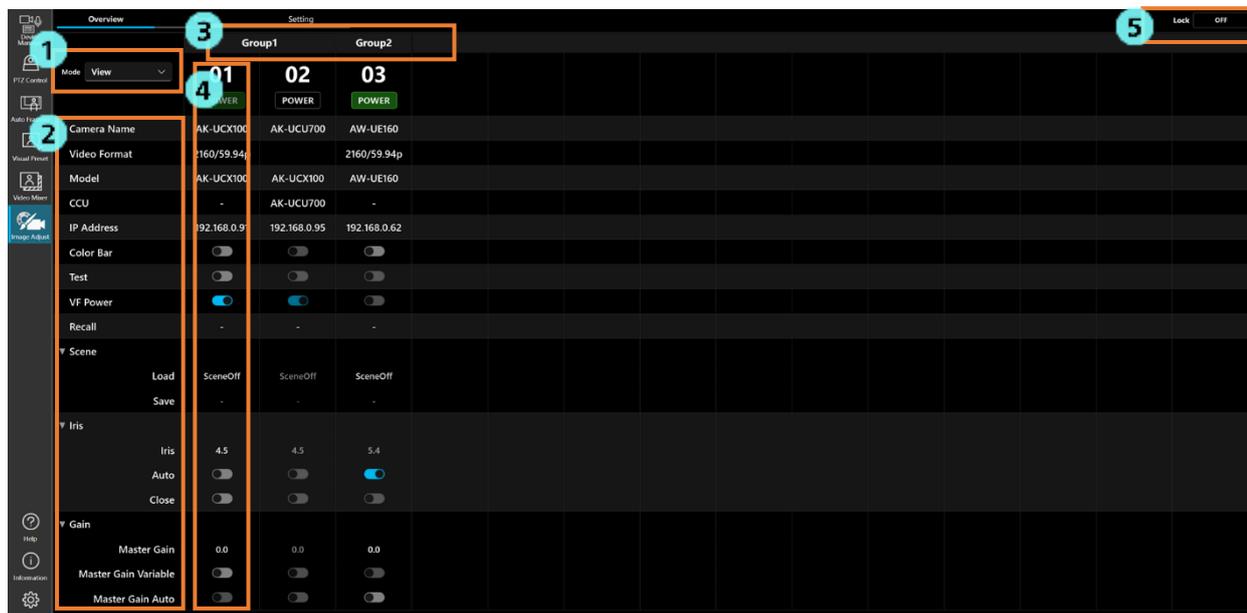
- ・カメラの操作（設定値変更やモードの変更など）
詳細は「[Overview 画面でのカメラの操作](#)」を参照ください。
- ・カメラの設定値を本ソフトウェアに保存する
詳細は「[カメラの設定値を保存する](#)」を参照ください。
- ・本ソフトウェアに保存した設定値を呼び出してカメラに適用する
詳細は「[保存した設定値をカメラに適用する](#)」を参照ください。
- ・カメラ間で設定値をコピーする
詳細は「[カメラ間で設定値をコピーする](#)」を参照ください。

※事前にカメラの登録と使用するカメラの設定を行っておく必要があります。

詳細は「[機能の設定手順](#)」を参照ください。

Overview 画面の説明

画面全体



1. 操作モード選択ボックス

本画面で行う操作を選択するときに使用します。

選択できる項目は以下になります。

View：通常の操作を行うときに選択します。

Store：カメラの設定値を本ソフトウェアのデータとして保存するときに選択します。

詳細は「[カメラの設定値を保存する](#)」を参照ください。

Load：本ソフトウェアに保存した設定値を呼び出して、カメラに適用するときに選択します。詳細は「[保存した設定値を呼び出してカメラに適用する](#)」を参照ください。

Copy：カメラ間で設定値をコピーするときに選択します。

詳細は「[カメラ間で設定値をコピーする](#)」を参照ください。

2. 項目名の表示エリア

各項目の名称を表示します。

項目によっては、親項目と複数の子項目の形でグループ化されているものがあります。

親項目名をクリックすることで、グループ単位で表示の展開／折りたたみができます。

各項目の表示／非表示と項目の表示順は変更することができます。詳細は「[Overview 画面の表示項目設定](#)」を参照ください。

3. グループ名の表示エリア

カメラが属しているグループの名称を表示します。

4. カメラ表示エリア

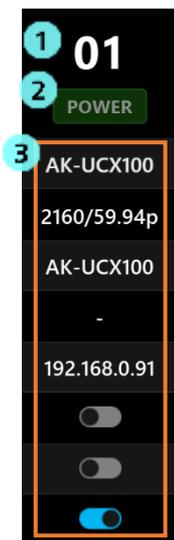
カメラの設定値表示と操作を行います。

5. 画面全体のロックボタン

画面全体のロック状態を切り替えるときに使用します。

詳細は「[画面の表示をロックする](#)」を参照ください。

カメラ表示エリア



1. カメラ番号とタリー状態表示部

Setting 画面でカメラに割り当てられているカメラ番号を表示します。

カメラのタリーが ON になっている場合は、背景をタリー色で表示します。

2. カメラの電源状態表示／操作部

カメラの電源状態 (PowerON/Standby) を表示します。

緑点灯：PowerON 状態

緑消灯：Standby 状態

表示部をクリックすることで、PowerON/Standby の状態を切り替えることができます。

3. カメラの設定値表示／操作部

各項目の設定値表示／操作 (設定値変更) を行うエリアです。

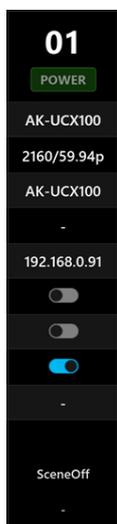
詳細は次ページ以降の説明を参照ください。

Overview 画面でのカメラの操作

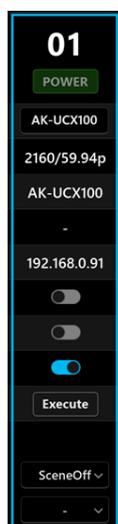
各項目の設定値を表示しているエリアで、カメラの操作（設定値変更）を行うことができます。

※一部、表示のみで操作できない項目もあります。

操作を行いたいカメラの表示エリアをクリックするとカメラが選択状態になり、各項目の表示が操作用のものに切り替わります。



非選択状態
(項目の操作不可)



選択状態
(項目の操作可能)

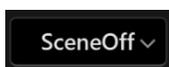
項目のタイプによって、操作できる内容が異なります。

- ・ ON/OFF を設定するタイプの場合（Color Bar など）



項目欄が ON/OFF の設定ボタンで表示されます。
ボタンをクリックすると設定の ON/OFF を変更することができます。

- ・ リストから値を選択するタイプの場合（Scene など）



項目欄がリスト形式で表示されます。
矢印をクリックするとリストが展開され、値を選択することができます。

- ・ 値を増減させるタイプの場合（Gain など）



設定値の右側に値増減用のボタンが表示されます。
ボタンのクリックまたはマウスホイール操作で値を増減することができます。

- ・ 実行だけ行えるタイプの場合（AWB など）



項目欄に Execute ボタンが表示されます。
ボタンをクリックすると処理が実行されます。

Overview 画面で表示／操作できる項目

Overview 画面で表示／操作できる項目は以下となります。

※本ソフトウェアのアカウント権限によって、操作できる項目が異なります。詳細は「[アカウント権限による機能制限](#)」を参照ください。

※カメラによって、対応している項目と設定可能な値は異なります。

※各項目の内容については、カメラと CCU の取扱説明書も参照ください。

大項目	小項目	説明
Camera Name	-	カメラ名を表示します。 ※表示するカメラ名は本機能の Setting 画面で変更可能です。 詳細は「 本機能で使用するカメラを設定する 」を参照ください。
Video Format	-	カメラのビデオフォーマットを表示します。 ※本項目は表示のみで、設定変更はできません。
Model	-	カメラの品番を表示します。
CCU	-	CCU の品番を表示します。
IP Address	-	カメラの IP アドレスを表示します。 ※本項目は表示のみで、設定変更はできません。
Color Bar	-	カラーバー信号の ON/OFF を表示／設定します。 ※Test (テスト信号) とは排他動作となります。
Test	-	テスト信号の ON/OFF を表示／設定します。 ※Color Bar (カラーバー信号) とは排他動作となります。
VF Power	-	ビューファインダーの電源状態を表示／設定します。
Recall	-	カメラ側で設定されている、基準設定情報 (リファレンスファイル) を呼び出します。
Scene	Load	現在選択されているシーンファイルを表示します。 リストからシーンファイルを選択すると、選択されたシーンファイルに切り替えが行われます。
	Save	シーンファイルの保存を行います。 リストからシーンファイルを選択すると、選択されたシーンファイルに現在の設定が保存されます。
Iris	Iris	アイリスの値を表示／設定します。 設定はオートアイリスが OFF のときのみ可能です。 ※デバイスが AK-UC4000 / AK-UC3300 のとき、Overview 画面でのアイリス操作はできません。
	Auto	オートアイリスの ON/OFF を表示／設定します。
	Close	Execute ボタンをクリックすると、アイリスが Close 位置に移動します。操作はオートアイリスが OFF のときのみ可能です。 アイリスが Close 位置のときは、ボタンが青色表示になります。

Gain	Master Gain	マスターゲインの値を表示／設定します。
	Master Gain Variable	マスターゲインの値を設定するときの単位を変更します。 ON：0.1dB 単位で設定します。 OFF：3dB 単位で設定します。
	Master Gain Auto	マスターゲインのオート ON/OFF を表示／設定します。
	R Gain	R ゲインの値を表示／設定します。
	G Gain	G ゲインの値を表示／設定します。
	B Gain	B ゲインの値を表示／設定します。
	Super Gain	スーパーゲインの値を表示／設定します。
Pedestal	Master Pedestal	マスターペDESTALの値を表示／設定します。
	R Pedestal	R ペDESTALの値を表示／設定します。
	G Pedestal	G ペDESTALの値を表示／設定します。
	B Pedestal	B ペDESTALの値を表示／設定します。
Flare	ON/OFF	フレアの ON/OFF を表示／設定します。
	Master Flare	マスターフレアの値を表示／設定します。
	R Flare	R フレアの値を表示／設定します。
	G Flare	G フレアの値を表示／設定します。
	B Flare	B フレアの値を表示／設定します。
HD Detail	ON/OFF	HD ディテールの ON/OFF を表示／設定します。
	Detail	HD ディテールの値を表示／設定します。
UHD Detail	ON/OFF	UHD ディテールの ON/OFF を表示／設定します。
	Detail	UHD ディテールの値を表示／設定します。
HD SKIN	ON/OFF	HD の肌色ディテールの ON/OFF を表示／設定します。
UHD SKIN	ON/OFF	UHD の肌色ディテールの ON/OFF を表示／設定します。
Shutter	ON/OFF	シャッターの ON/OFF を表示／設定します。
	Shutter Step	ステップシャッターの値を表示／設定します。 シャッターが ON、かつ Type が Step のときのみ設定可能です。
	Shutter Sync	シンクロシャッターの値を表示／設定します。 シャッターが ON、かつ Type が Sync のときのみ設定可能です。
	Type	シャッターの Type を表示／設定します。 シャッターが ON のときのみ設定可能です。 Step：ステップシャッターに設定します。 Sync：シンクロシャッターに設定します。 Auto：オートシャッターに設定します。
ND Filter	Value	ND フィルターの値を表示／設定します。
	HEAD	フィルター制御をカメラ側と本ソフトウェア側のどちらで行うかを設定します。 ON：カメラ側でフィルター制御を行います。 OFF：本ソフトウェア側でフィルター制御を行います。

CC Filter	-	CC フィルターの値を表示／設定します。
ECC	-	色温度の値を表示／設定します。
DRS	-	DRS の ON/OFF を表示／設定します。
W SHADING	-	ホワイトシェーディングの ON/OFF を表示／設定します。 ※デバイスがリモートカメラのときは非対応となります。
B SHADING	-	ブラックシェーディングの ON/OFF を表示／設定します。 ※デバイスがリモートカメラのときは非対応となります。
Gamma	ON/OFF	ガンマの ON/OFF を表示／設定します。 ※デバイスが AW-UE150A のときは非対応となります。
	Master Gamma	マスターガンマの値を表示／設定します。 ガンマが ON のときのみ設定可能です。
	R Gamma	R ガンマの値を表示／設定します。 ガンマが ON のときのみ設定可能です。
	B Gamma	B ガンマの値を表示／設定します。 ガンマが ON のときのみ設定可能です。
Black Gamma	ON/OFF	ブラックガンマの ON/OFF を表示／設定します。 ※デバイスが AW-UE150A のときは非対応となります。
	Master Black Gamma	マスターブラックガンマの値を表示／設定します。 ブラックガンマが ON のときのみ設定可能です。
Knee	ON/OFF	ニーの ON/OFF を表示／設定します。
	Mode	ニーのモードを表示／設定します。
	Slope	ニーの傾きの値を表示／設定します。 ニーが ON のときのみ設定可能です。
	Point	ニーのポイントの値を表示／設定します。 ニーが ON のときのみ設定可能です。
White Clip	ON/OFF	ホワイトクリップの ON/OFF を表示／設定します。
	Level	ホワイトクリップレベルの値を表示／設定します。 ホワイトクリップが ON のときのみ設定可能です。
Matrix	ON/OFF	マトリックスの ON/OFF を表示／設定します。
Linear Matrix	ON/OFF	リニアマトリックスの ON/OFF を表示／設定します。 ※デバイスが AW-UE150A のときは非対応となります。
	R-G P	各値を表示／設定します。
	R-G N	※マトリックスとリニアマトリックスの両方が ON のときのみ設定可能です。
	R-B P	
	R-B N	
	B-G P	
	B-G N	

	B-R P B-R N G-R P G-R N G-B P G-B N R-G R-B B-G B-R G-R G-B	
Color Correction	ON/OFF	カラーコレクションの ON/OFF を表示／設定します。 ※デバイスが AW-UE150A のときは非対応となります。
	R Phase R Sat R-Ye Phase R-Ye Sat Ye Phase Ye Sat Ye-G Phase Ye-G Sat G Phase G Sat G-Cy Phase G-Cy Sat Cy Phase Cy Sat Cy-B Phase Cy-B Sat B Phase B Sat B-Mg Phase B-Mg Sat Mg Phase Mg Sat Mg-R Phase Mg-R Sat Mg-R-R Phase Mg-R-R Sat R-R-Ye Phase	各値を表示／設定します。

	R-R-Ye Sat R-Ye-Ye Phase R-Ye-Ye Sat Ye-Ye-G Phase Ye-Ye-G Sat	
Color Temperature	-	色温度を表示／設定します。
AWB	-	オートホワイトバランス調整を実行します。
ABB	-	オートブラックバランス調整を実行します。
Auto Setup	-	オートセットアップを実行します。
Char	-	モニターへのキャラクター表示状態を表示／設定します。
Call	-	本 GUI から操作した場合、カメラおよび CCU のコールスイッチの点灯／消灯を切り替えます。 カメラ側からコールされた場合、ボタンの点灯とコール音で通知します。 ※iPad で画面を表示している場合は、本機能の画面を表示した後に何らかのタップ操作を行うまでコール音が鳴りません。
Alarm	Cam Fan	カメラ本体のファンの動作に異常がある場合、警告を表示します。
	CCU	CCU に異常がある場合、警告を表示します。
	CCU Fan	CCU のファンの動作に異常がある場合、警告を表示します。
	Optical	光伝送受信レベルに問題がある場合、警告を表示します。
Optical	CAM RCV	カメラ側の光伝送受信レベルを表示します。
	CCU RCV	CCU 側の光伝送受信レベルを表示します。
Extender	-	レンズエクステンダーの倍率を表示します。
D. Extender	ON/OFF	デジタルエクステンダーの ON/OFF を表示／設定します。
	Mode	デジタルエクステンダーのモード値を表示／設定します。
V-Log	ON/OFF	V-Log の ON/OFF を表示／設定します。
	Paint	V-Log の値を表示／設定します。
HDR	-	HDR の値を表示／設定します。
GAMUT	-	GAMUT の値を表示／設定します。

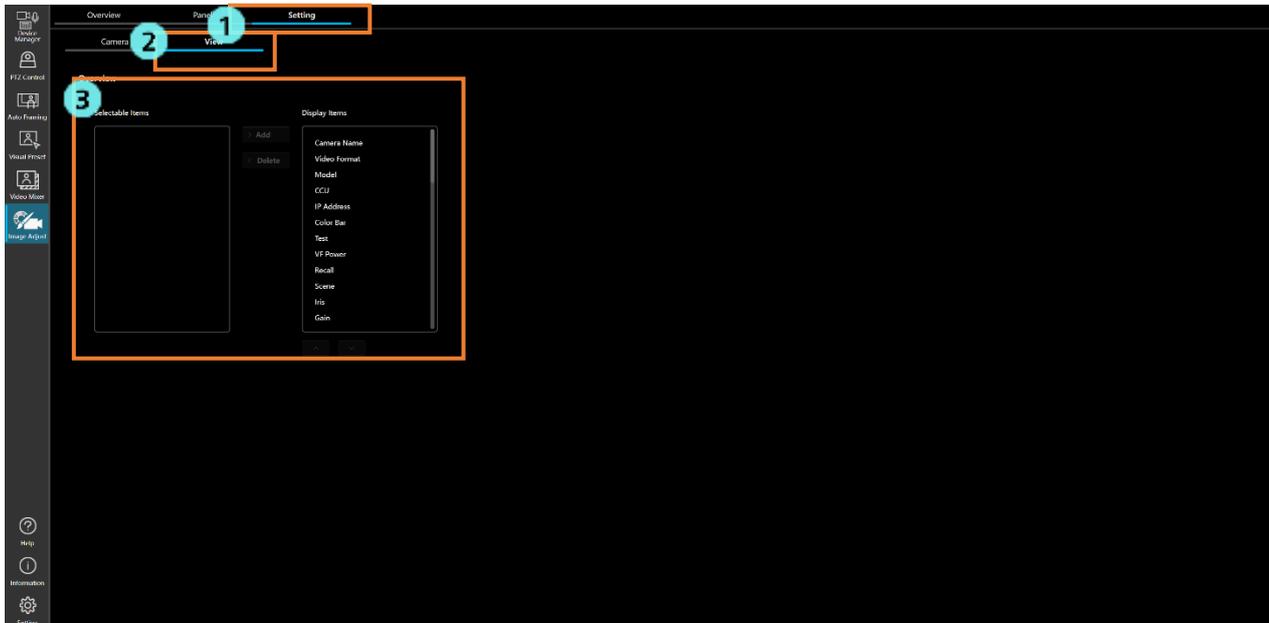
Overview 画面の表示項目設定

Overview 画面に表示する項目の選択、表示順の変更を行うことができます。

<NOTE>

- ・設定は本ソフトウェアのアカウント毎に記憶されます。

以下の手順で設定を行います。



1. 本機能の画面上部の[Setting]タブをクリックして Setting 画面を表示します。

2. [View]タブをクリックします。

3. [Overview]欄で設定を行います。

項目を非表示対象から表示対象に変更したい場合は[Selectable Items]内の項目を選択して[> Add]ボタンをクリックします。項目が[Display Items]に移動して表示対象になります。

項目を表示対象から非表示対象に変更したい場合は[Display Items]内の項目を選択して[< Delete]ボタンをクリックします。項目が[Selectable Items]に移動して非表示対象になります。

また、[Display Items]で項目を選択して[Display Items]の下にある上下ボタンをクリックすることで、項目の表示順を変更することができます。

カメラの設定値を保存する

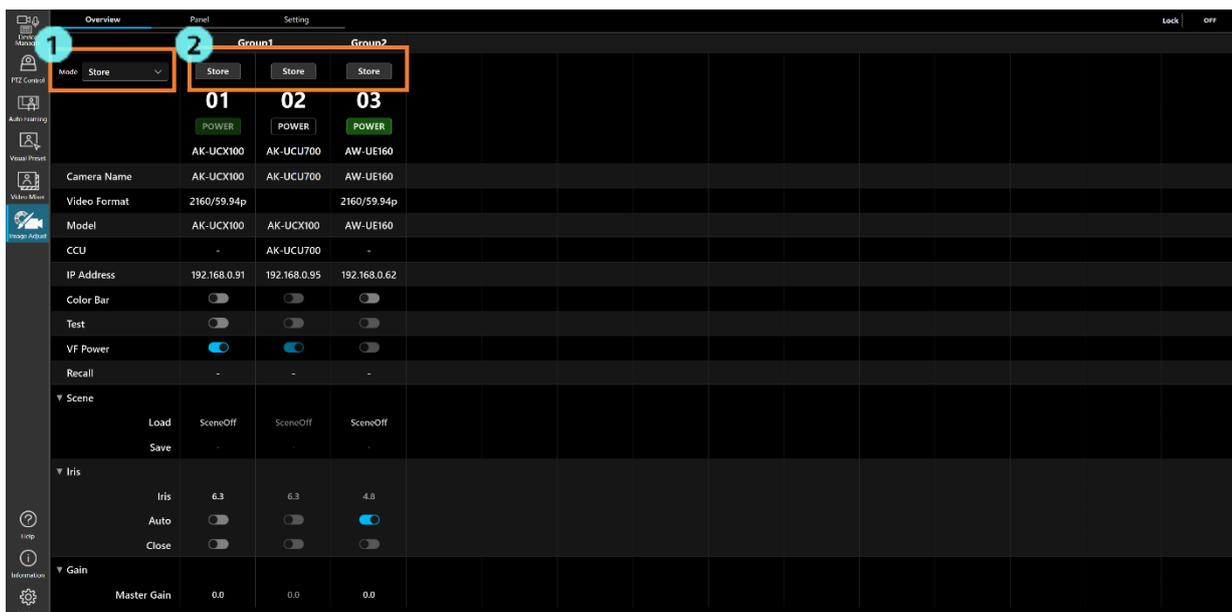
カメラの設定値を本ソフトウェアの内部データに保存することができます。

保存できる最大数は 40 個です。

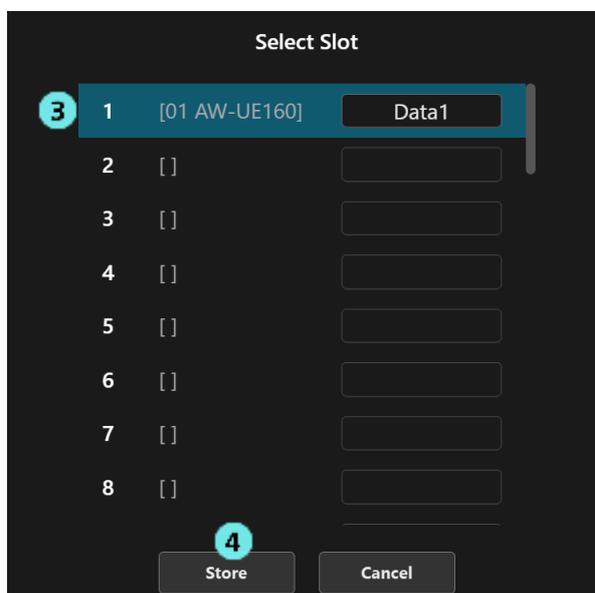
<NOTE>

- ・本ソフトウェアの画面では、保存先を「スロット」と表現しています。
本書もこれ以降、保存先を「スロット」と記載します。

保存は以下の手順で行います。



1. 画面左上の操作モード選択ボックスをクリックして [Store] を選択します。
選択後、画面が保存用のものに切り替わります。
2. 保存を行いたいカメラの表示欄上部の [Store] ボタンをクリックします。
保存先スロットの選択ダイアログが表示されます。

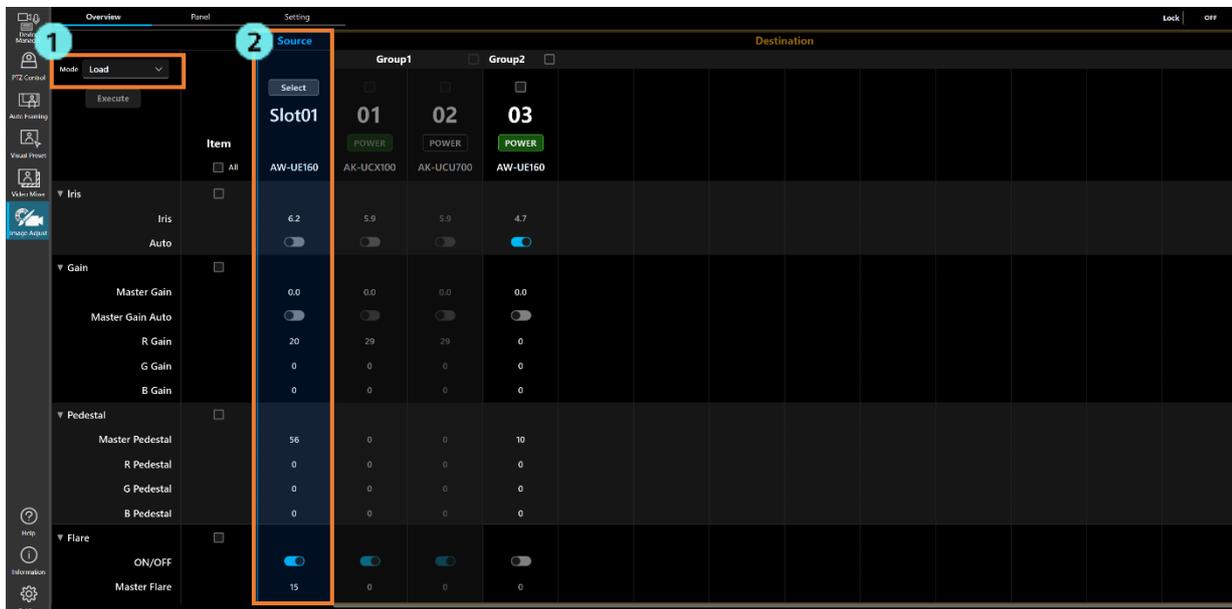


3. 保存先のスロットを選択します。
必要に応じて、スロットに任意の名前を付けることができます（半角 32 文字まで）
4. Store ボタンをクリックすると、カメラの全設定値が選択されたスロットに保存されます。

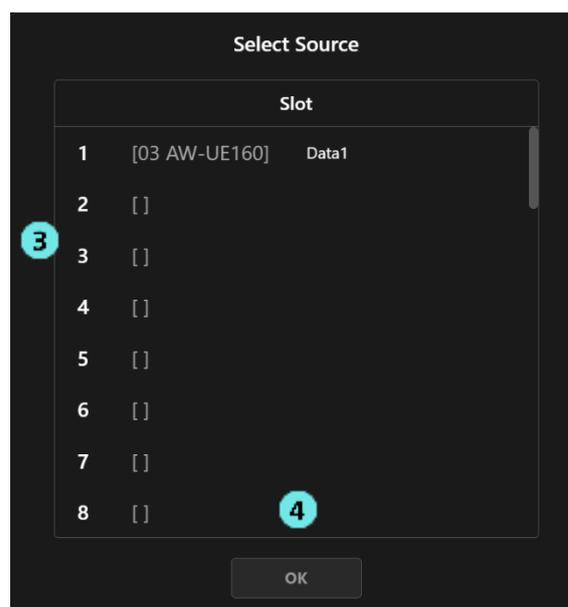
保存した設定値を呼び出してカメラに適用する

保存した設定値は好きな時に呼び出して、同一機種のカメラに適用することができます。
一度に複数台のカメラに適用することが可能です。

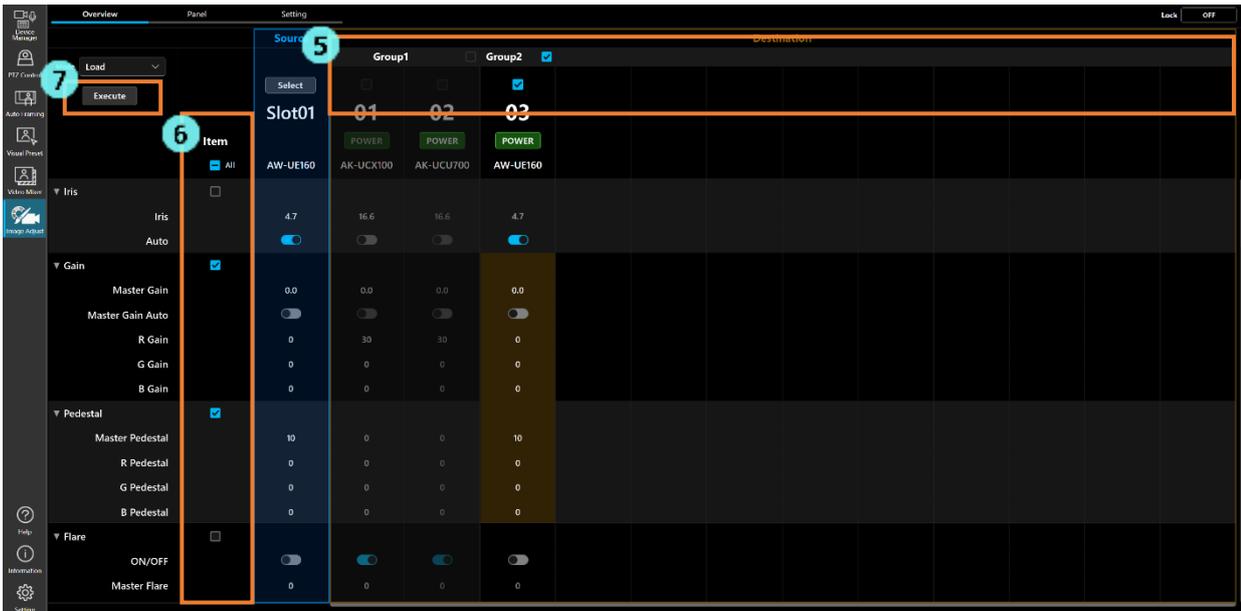
呼び出しは以下の手順で行います。



1. 画面左上の操作モード選択ボックスをクリックして [Load] を選択します。
選択後、画面が呼び出し用のものに切り替わります。
2. Source 欄の [Select] ボタンをクリックします。
呼び出すスロットの選択ダイアログが表示されます。



3. 呼び出すスロットを選択します。
4. OK ボタンをクリックすると、選択されたスロットに保存されていた設定値が呼び出されて Source 欄に表示されます。



5. Destination 欄のチェックボックスで、呼び出した設定値を適用するカメラを選択します。呼び出した設定値の保存元カメラと同一機種のカメラのみ選択可能です。
6. Item 欄のチェックボックスで、どの項目を適用するかを選択します。
7. Execute ボタンをクリックすると、呼び出した設定値がカメラに適用されます。

<NOTE>

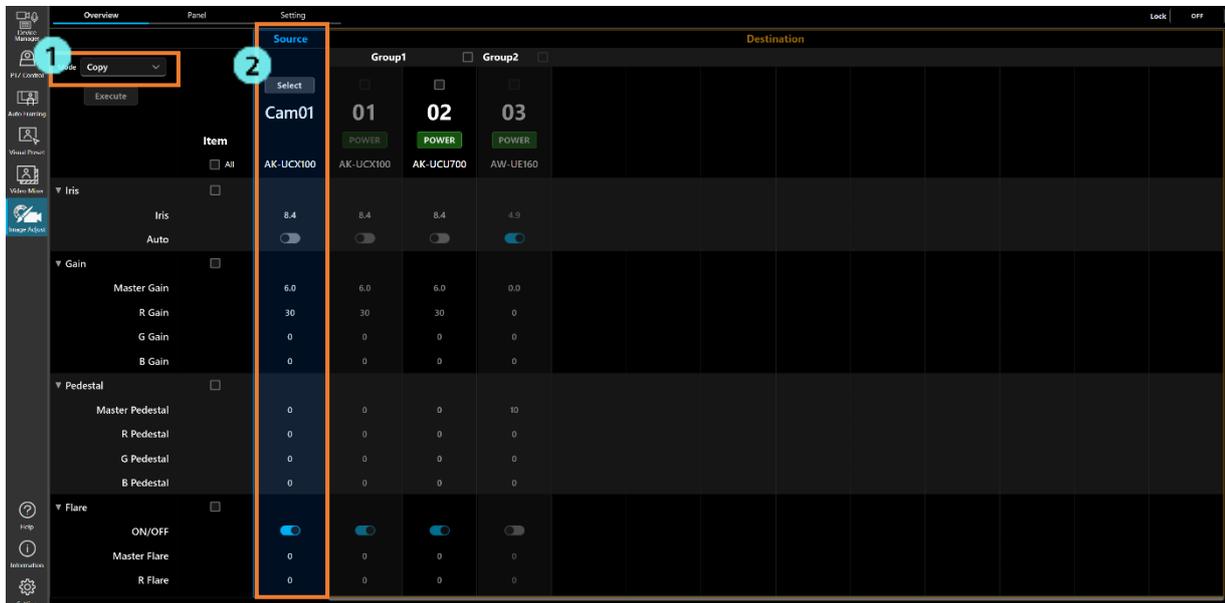
- ・ Destination カメラの[SHUTTER SELECT BY ROP]設定が SELECT の場合、Destination カメラの POSITION1～POSITION8 に Source カメラの Shutter 値が存在するときのみ、Shutter 値が適用されます。
- ・ カメラと装着されているレンズによっては、Source の Iris 値と Destination の Iris 値が完全に一致しない場合があります。

カメラ間で設定値をコピーする

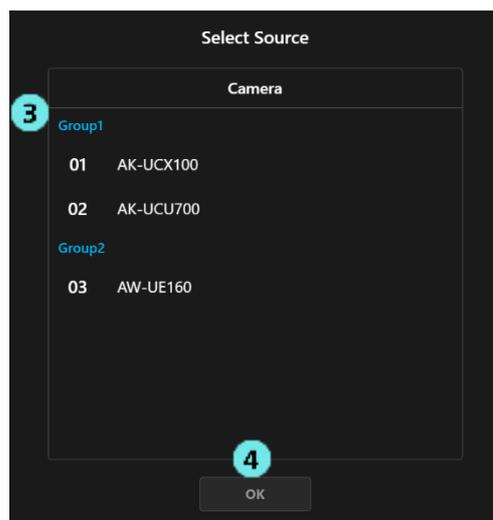
同一機種のカメラ間で設定値をコピーすることができます。

一度に複数台のカメラにコピーすることもできます。

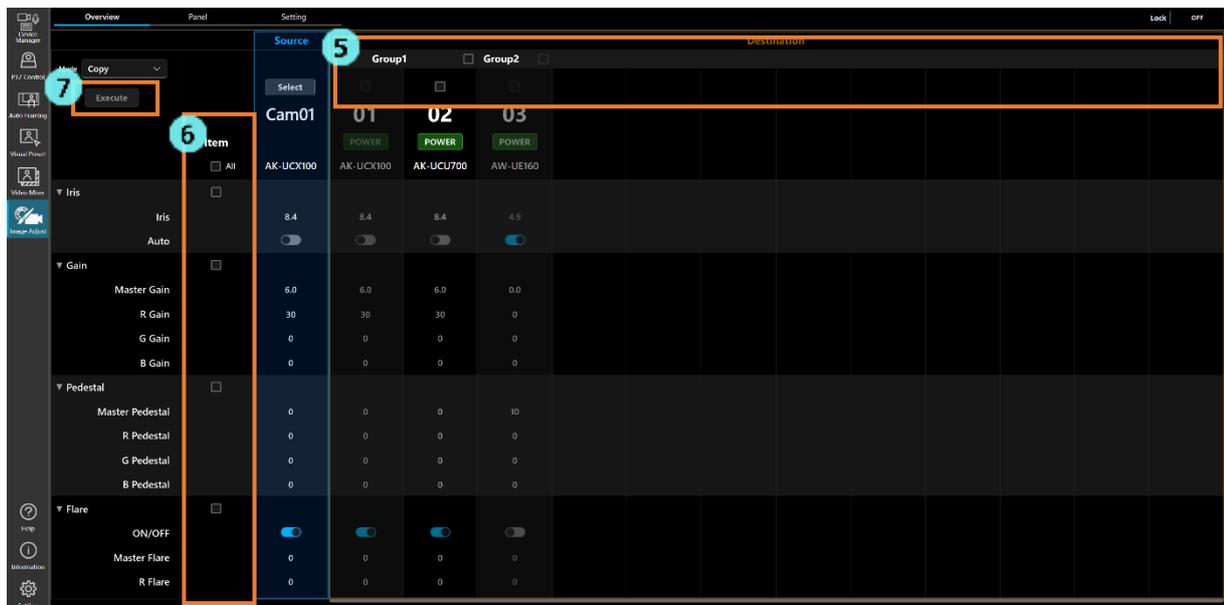
コピーは以下の手順で行います。



1. 画面左上の操作モード選択ボックスをクリックして [Copy] を選択します。
選択後、画面がコピー用のものに切り替わります。
2. Source 欄の [Select] ボタンをクリックします。
コピー元カメラの選択ダイアログが表示されます。



3. コピー元カメラを選択します。
4. OK ボタンをクリックすると、コピー元カメラの設定値が Source 欄に表示されます。



5. Destination 欄のチェックボックスで、コピー先カメラを選択します。
コピー元カメラと同一機種のカメラのみ選択可能です。
6. Item 欄のチェックボックスで、どの項目をコピーするかを選択します。
7. Execute ボタンをクリックすると、コピーが行われます。

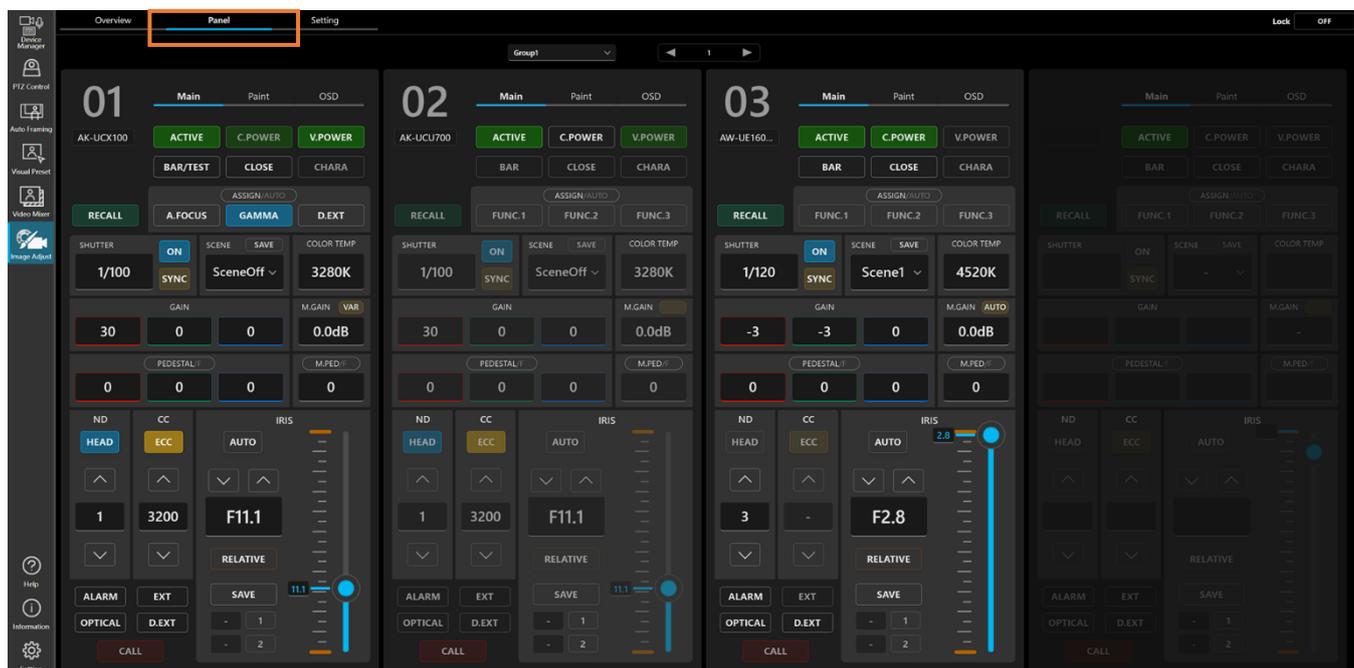
<NOTE>

- ・ Destination カメラの[SHUTTER SELECT BY ROP]設定が SELECT の場合、Destination カメラの POSITION1~POSITION8 に Source カメラの Shutter 値が存在するときのみ、Shutter 値が適用されます。
- ・ カメラと装着されているレンズによっては、Source の Iris 値と Destination の Iris 値が完全に一致しない場合があります。

Panel 画面の操作

Panel 画面について

Panel 画面は、複数台のカメラの情報を ROP 形式のパネルで表示、操作する画面です。
本機能の画面上部の[Panel]タブをクリックすると、Panel 画面が表示されます。

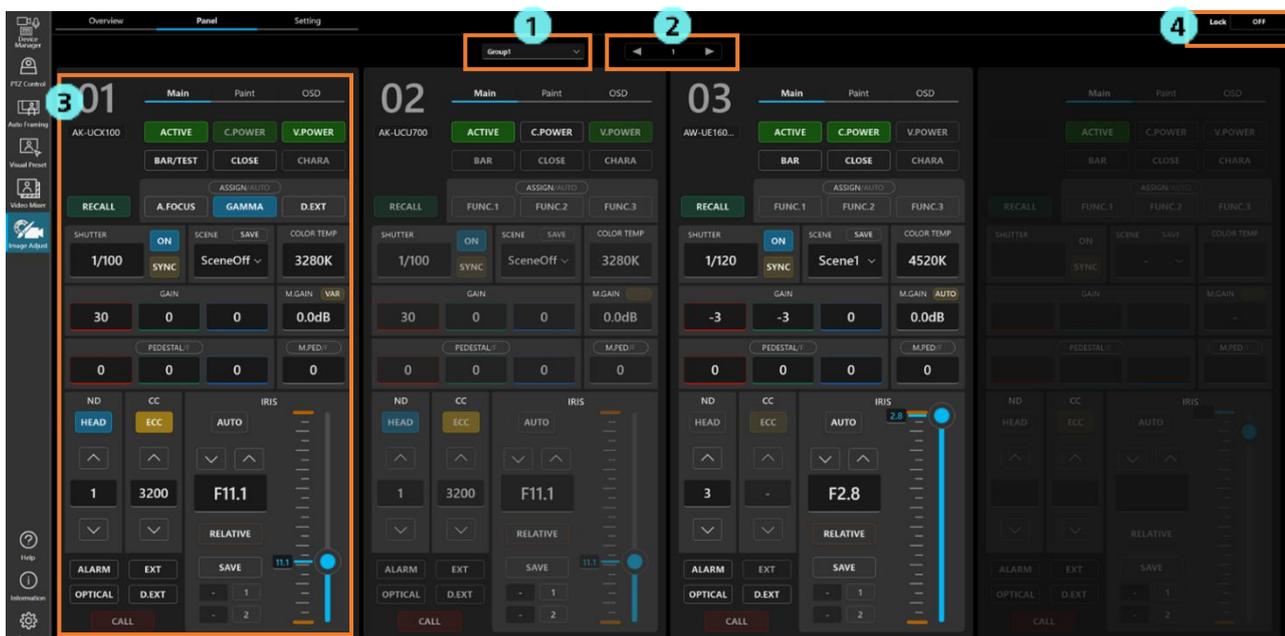


※事前にカメラの登録と使用するカメラの設定を行っておく必要があります。

詳細は「[機能の設定手順](#)」を参照ください。

Panel 画面の説明

画面全体



1. グループ選択リスト

Panel 画面に表示するグループをリストから選択します。

2. ページ切り替えエリア

グループに存在するカメラ数が1画面内のパネル表示数を上回る場合、左右のボタンでページを切り替えます。

3. パネル表示エリア

カメラの操作パネルを表示します。詳細は次ページを参照ください。

4. 画面全体のロックボタン

画面全体のロック状態を切り替えるときに使用します。

詳細は「[画面の表示をロックする](#)」を参照ください。

パネル表示エリア



1. カメラ番号、カメラ名称とタリー状態の表示部

Setting 画面でカメラに割り当てたカメラ番号とカメラ名称を表示します。
カメラのタリーが ON になっている場合は、背景をタリー色で表示します。

2. パネル表示切り替えタブ

パネルの表示内容を Main / Paint / OSD のタブで切り替えます。

Main：シャッターやゲインなど、主な画質調整に使用する GUI が表示されます。

詳細は「[Panel 画面 - Main タブの操作](#)」を参照ください。

Paint：ガンマやマトリックスなど、詳細な画質調整に使用する GUI が表示されます。

詳細は「[Panel 画面 - Paint タブの操作](#)」を参照ください。

OSD：カメラの OSD 操作用 GUI が表示されます。

詳細は「[Panel 画面 - OSD タブの操作](#)」を参照ください。

3. パネル表示エリア

上記パネル表示切り替えタブで選択されたパネル GUI が表示されます。

Panel 画面 – 共通操作 (ACTIVE 状態切り替え)

各タブの ACTIVE ボタンで、パネルの ACTIVE 状態 (パネル操作の有効/無効) を切り替えることができます。

ボタンをクリックする毎に ON/OFF が切り替わります。

ON : パネル操作可能

OFF : 本ボタン以外のパネル操作が不可

<NOTE>

- ・状態は Main/Paint/OSD の全タブに適用されます。

Panel 画面 – 共通操作 (設定値の変更)

項目の設定値が値を増減させるタイプの場合、設定値の表示欄をクリックすると値の変更モードになり (右図参照)、マウスホイールで値を増減できます。

また、項目表示の背景部分をクリックすると右図のようなポップアップが表示され、以下のいずれかの操作で値を増減できます。

- ・設定値の表示欄をクリックしてマウスホイール操作
- ・値の増減ボタンクリック
- ・円形のダイヤル部をクリック→反時計回りにドラッグで値減少、時計回りにドラッグで値増加



<NOTE>

- ・項目によっては、ポップアップ画面にダイヤル部が無い場合があります。

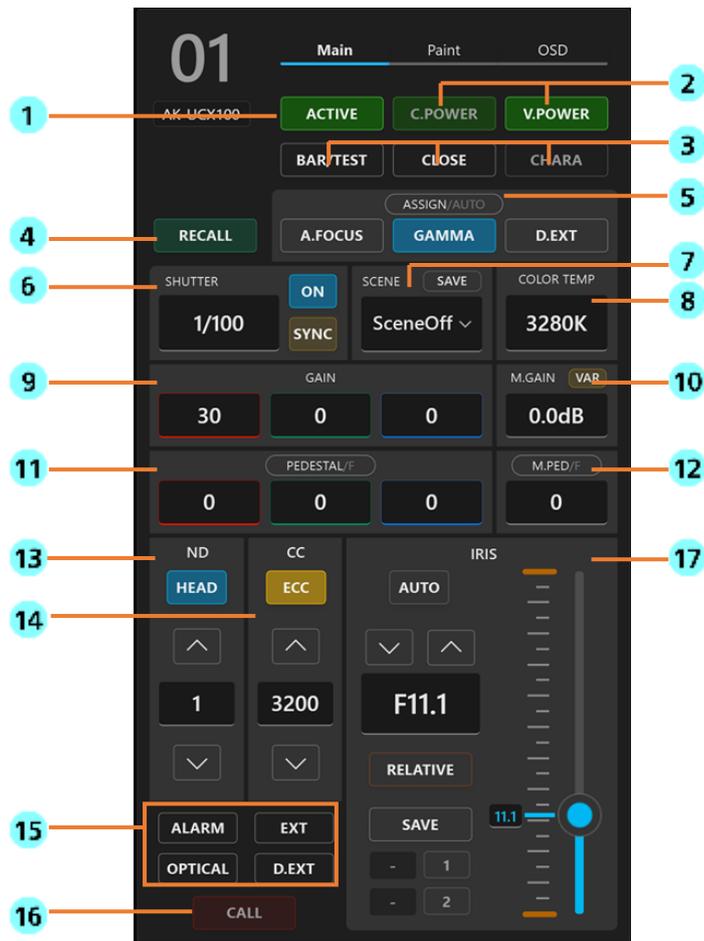
Panel 画面 - Main タブの操作

Main タブには、シャッターやゲインなど、主な画質調整に使用する GUI が表示されます。

※本ソフトウェアのアカウント権限によって、操作できる項目が異なります。詳細は「[アカウント権限による機能制限](#)」を参照ください。

※カメラによって、対応している項目と設定可能な値は異なります。

※各項目の内容については、カメラと CCU の取扱説明書も参照ください。



1. ACTIVE 状態の切り替えボタン

ACTIVE 状態（パネル操作の有効／無効）を切り替えるボタンです。

詳細は「[Panel 画面 - 共通操作 \(ACTIVE 状態切り替え\)](#)」を参照ください。

2. 電源状態の表示／設定ボタン

カメラとビューファインダーの電源状態を表示します。

ボタンをクリックすることで、電源状態の ON/OFF が切り替わります。

C-POWER：カメラ本体の電源状態を表示します。

点灯（緑）：電源 ON の状態

消灯：電源 OFF の状態

V-POWER：ビューファインダーの電源状態を表示します。

点灯（緑）：電源 ON の状態

消灯：電源 OFF の状態

3. ON/OFF モードの表示／設定ボタン

ON/OFF の状態を持つ機能グループの表示／設定ボタンです。

ボタンをクリックする毎に、状態の ON/OFF が切り替わります。

BAR：カラーバー出力の状態を表示します。

点灯：出力 ON の状態

消灯：出力 OFF の状態

CLOSE：アイリスの Close 状態を表示します。

点灯：Close の状態

消灯：Close 以外の状態

CHARA：モニターへのキャラクター表示状態を表示します。

点灯：表示 ON の状態

消灯：表示 OFF の状態

4. ユーザーファイル呼び出しボタン

ボタンをクリックすると、カメラ側で保存されているユーザーファイル 1 を呼び出します。

5. ユーザー割り当て機能／自動設定動作の実行ボタン

ユーザーが割り当てた機能、または自動設定動作を行う機能の実行ボタングループです。

項目名の部分ををクリックすると、ユーザーが割り当てた機能の実行モード（ASSIGN）と自動設定動作の実行モード（AUTO）を切り替えることができます。

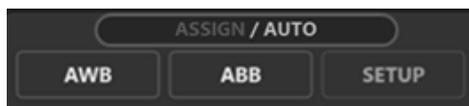
- ・ユーザーが割り当てた機能の実行モード（ASSIGN）



3つのボタンに任意の機能を割り当てて、ボタンクリックで実行することができます。

ボタンへの機能割り当て方法については、[「ASSIGN ボタンに機能を割り当てる」](#)を参照ください。

- ・自動設定動作の実行モード（AUTO）



ボタンをクリックすると各機能が実行されます。

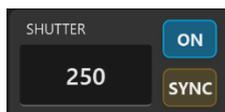
AWB：自動ホワイトバランス調整を実行します。

ABB：自動ブラックバランス調整を実行します。

SETUP：自動セットアップを実行します。

6. シャッター設定エリア

シャッターの設定を行うエリアです。



ON ボタン：シャッターの ON/OFF を設定します。

SYNC ボタン：シャッターの Type を切り替えます。

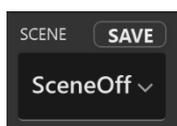
ON (点灯)：シンクロシャッター

OFF (消灯)：ステップシャッター

設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

7. シーンファイル設定エリア

シーンファイルの呼び出しと保存を行うエリアです。



SAVE ボタンをクリックする毎に状態の ON/OFF が切り替わります。

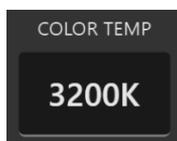
SAVE ボタンの状態によって、リストでシーンファイルを選択したときの動作が変わります。

SAVE ボタンが OFF (グレー表示)：リストでシーンファイルを選択すると、そのシーンファイルが呼び出されます。

SAVE ボタンが ON (青色表示)：リストでシーンファイルを選択すると、現在の各設定値をそのシーンファイルに保存します。

8. 色温度設定エリア

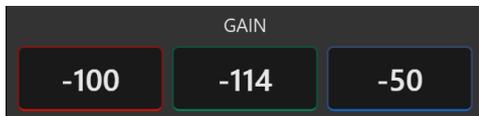
色温度の設定を行うエリアです。



設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

9. R/G/B ゲイン設定エリア

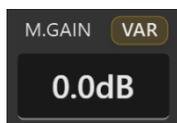
R ゲイン/G ゲイン/B ゲインの設定を行うエリアです。



設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

10. マスターゲイン設定エリア

マスターゲインの設定を行うエリアです。



VAR ボタンでマスターゲインの値を設定するときの単位を変更します。

ON：0.1dB 単位で設定します。

OFF：3dB 単位で設定します。

設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

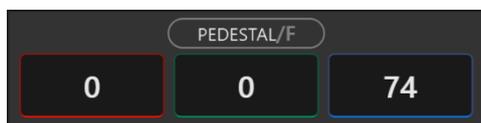
11. R/G/B ペDESTAL、R/G/B フレア設定エリア

R ペDESTAL/G ペDESTAL/B ペDESTALまたは R フレア/G フレア/B フレアの設定を行うエリアです。

項目名の部分をクリックすると、表示／設定の対象をペDESTALとフレアのどちらにするかを切り替えることができます。

切り替えはマスターペDESTAL、マスターフレア設定エリアにも反映されます。

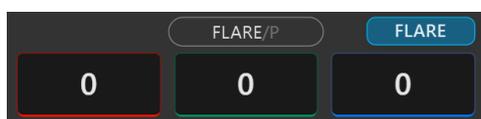
・ペDESTAL表示／設定モード



各ボックスで R ペDESTAL/G ペDESTAL/B ペDESTALの設定値を変更します。

設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

・フレア表示／設定モード



[FLARE]ボタンでフレアの ON/OFF を切り替えます。

各ボックスで R フレア/G フレア/B フレアの設定値を変更します。

設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

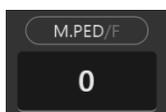
12. マスターペDESTAL、マスターフレア設定エリア

マスターペDESTALまたはマスターフレアの設定を行うエリアです。

項目名の部分をクリックすると、表示／設定の対象をマスターペDESTALとマスターフレアのどちらにするかを切り替えることができます。

切り替えは、R/G/B ペDESTAL、R/G/B フレア設定エリアにも反映されます。

・マスターペDESTAL表示／設定モード



ボックスでマスターペDESTALの設定値を変更します。

設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

・マスターフレア表示／設定モード



ボックスでマスターフレアの設定値を変更します。

設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

13. ND フィルター設定エリア

ND フィルターの設定を行うエリアです。



HEAD ボタン：フィルター制御をカメラ側と本ソフトウェア側のどちらで行うかを設定します。

ON（点灯）：カメラ側でフィルター制御を行います。

OFF（消灯）：本ソフトウェア側でフィルター制御を行います。

HEAD ボタンが ON（点灯）のとき：

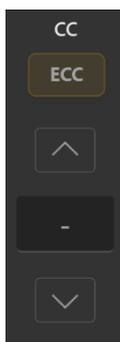
設定値は表示のみとなり、変更はできません。

HEAD ボタンが OFF（消灯）のとき：

上下ボタンのクリック、または設定値欄をクリックしてマウスホイール操作で、設定値を変更できます。

14. CC フィルター／ECC 設定エリア

CC フィルターまたは ECC の設定を行うエリアです。



ECC ボタン：CC フィルターと ECC のどちらを制御対象にするか設定します。

ON（点灯）：ECC を制御対象にします。

OFF（消灯）：CC フィルターを制御対象にします。

上下ボタンのクリック、または設定値欄をクリックしてマウスホイール操作で、制御対象の設定値を変更できます。

15. 警告表示エリア

何らかの異常がある場合に表示が点灯します。

ALARM ボタン点灯時はボタンをクリックすると、異常の詳細をダイアログで表示します。

ALARM：カメラおよび CCU に異常がある場合

OPTICAL：カメラケーブルの接続状態に異常がある場合

EXT：レンズエクステンダーが 1 倍以外の設定の場合

D. EXT：デジタルエクステンダーが 1 倍以外の設定

16. CALL ボタン

本 GUI から操作した場合、カメラおよび CCU のコールスイッチの点灯／消灯を切り替えます。

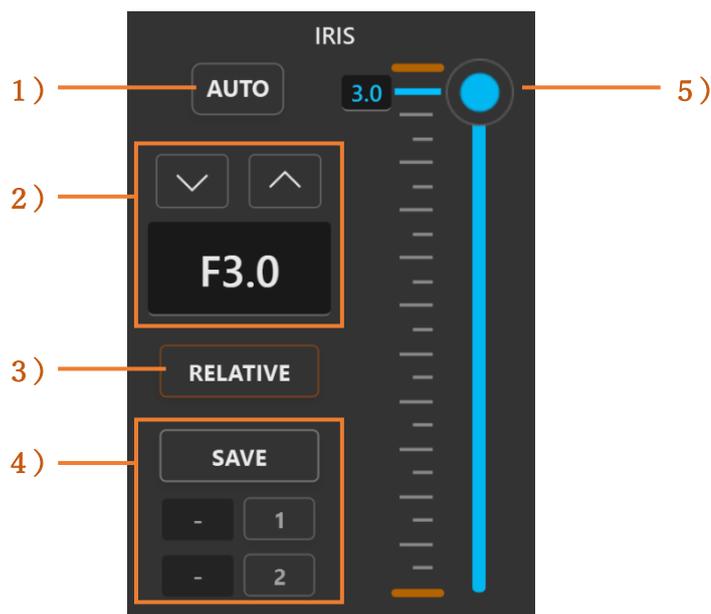
カメラ側からコールされた場合、ボタンの点灯とコール音で通知します。

<NOTE>

- ・ iPad で画面を表示している場合は、本機能の画面を表示した後に何らかのタップ操作を行うまでコール音が鳴りません。

17. アイリス設定エリア

アイリスの設定を行うエリアです。



1) オートアイリス ON/OFF ボタン

ボタンをクリックする毎に、オートアイリスの ON/OFF が切り替わります。

ON (青色表示) : オート ON

OFF (灰色表示) : オート OFF

※オート ON の場合、2)~5)の操作部の操作はできません。

2) アイリス値の表示／設定エリア

上下ボタンのクリック、または設定値欄をクリックしてマウスホイール操作で、アイリス値を変更できます。

3) スライダー動作モード切り替えボタン

ボタンをクリックする毎に、アイリス設定スライダーの動作モードが切り替わります。

詳細は 5) アイリス設定スライダー の説明を参照ください。

4) アイリスプリセットエリア

アイリス値を2つまで保存して、任意のタイミングで呼び出すことができます。

・保存操作

SAVE ボタンをクリックして ON (青色表示) にした後、1 または 2 のボタンをクリックすると、現在のアイリス値が保存されます。

・呼び出し操作

SAVE ボタンが OFF (灰色表示) のとき、1 または 2 のボタンをクリックすると、保存されていたアイリス値が呼び出されます。

5) アイリス設定スライダー

スライダーを上下に動かして、アイリス値を設定します。

スライダー動作モード切り替えボタン（以降 RELATIVE ボタンと記載）の状態によって、スライダーで設定可能なアイリス値の範囲が変化します。

・RELATIVE ボタン OFF（枠表示が暗い橙色）



スライダー全体の範囲＝カメラで設定可能なアイリスの範囲となります。

（スライダーの上端：カメラで設定可能なアイリス上限値
スライダーの下端：カメラで設定可能なアイリス下限値
として動作）

スライダーの目盛り表示部分に、橙色の線が二本表示されます。線をクリック→上下にドラッグして移動させることで、スライダーでアイリスを設定するときの上限値／下限値を設定できます。

上側の線で上限値を、下側の線で下限値を設定します。

※スライダーのつまみが動く範囲も、設定した上限値と下限値の範囲に制限されます。

※設定した上限値と下限値の範囲が、RELATIVE ボタン ON のときのスライダー全体の設定範囲として用いられます。

・RELATIVE ボタン ON（枠表示が明るい橙色）



スライダー全体の範囲＝RELATIVE ボタン OFF 時に橙色の線で設定したアイリスの範囲となり、スライダーの解像度を相対的に上げることができます。

（スライダーの上端：RELATIVE ボタン OFF 時に設定した、
スライダーでアイリスを設定するときの上限値
スライダーの下端：RELATIVE ボタン OFF 時に設定した、
スライダーでアイリスを設定するときの下限値
として動作）

<NOTE>

- ・デバイスが AK-UC4000 / AK-UC3300 のとき、「2) アイリス値の表示／設定エリア」でのアイリス設定は機能しません。

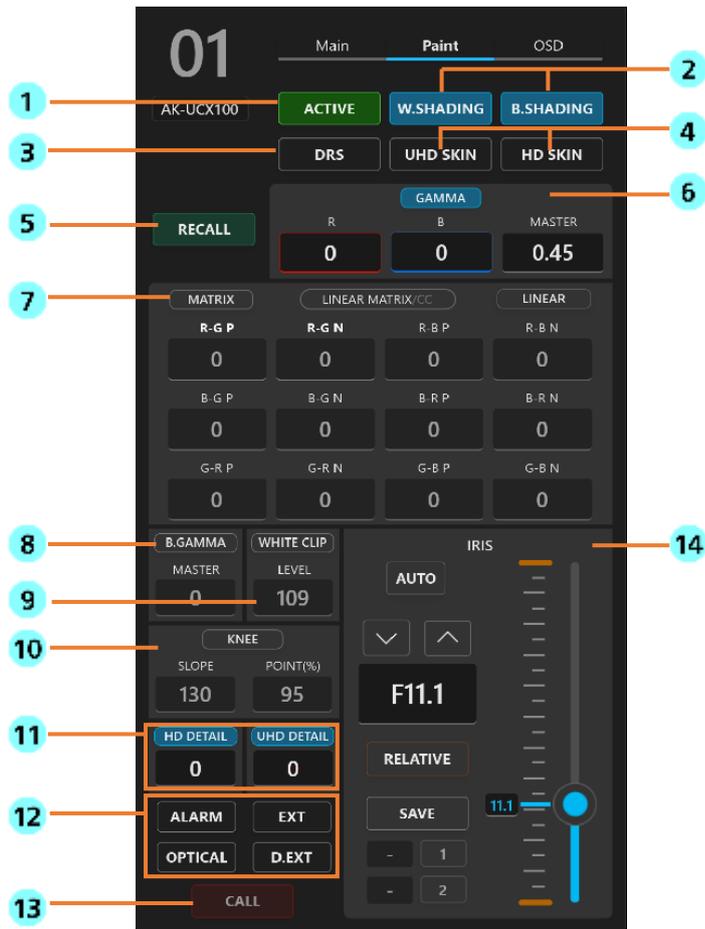
Panel 画面 - Paint タブの操作

Paint タブには、ガンマやマトリックスなど、詳細な画質調整に使用する GUI が表示されます。

※本ソフトウェアのアカウント権限によって、操作できる項目が異なります。詳細は「[アカウント権限による機能制限](#)」を参照ください。

※カメラによって、対応している項目と設定可能な値は異なります。

※各項目の内容については、カメラと CCU の取扱説明書も参照ください。



1. ACTIVE 状態の切り替えボタン

ACTIVE 状態（パネル操作の有効／無効）を切り替えるボタンです。

詳細は「[Panel 画面 - 共通操作 \(ACTIVE 状態切り替え\)](#)」を参照ください。

2. シェーディングの状態表示／設定ボタン

W.SHADING ボタンでホワイトシェーディングの ON/OFF 状態、B.SHADING ボタンでブラックシェーディングの ON/OFF 状態を表示／設定します。

ボタンをクリックする毎に ON/OFF が切り替わります。

3. ダイナミックレンジストレッチャーの状態表示／設定ボタン

ダイナミックレンジストレッチャー機能の ON/OFF 状態を表示／設定します。

ボタンをクリックする毎に ON/OFF が切り替わります。

4. 肌色ディテールの状態表示／設定ボタン

UHD SKIN で UHD の肌色ディテールの ON/OFF 状態、HD SKIN で HD の肌色ディテールの ON/OFF 状態を表示／設定します。

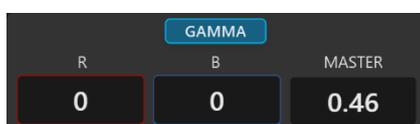
ボタンをクリックする毎に ON/OFF が切り替わります。

5. リファレンスファイル呼び出しボタン

ボタンをクリックすると、カメラ側で設定されている、基準設定情報（リファレンスファイル）を呼び出します。

6. ガンマ設定エリア

R ガンマ/B ガンマ/マスターガンマの設定を行うエリアです。



[GAMMA]のボタンをクリックするとガンマの ON/OFF が切り替わります。

点灯（青色表示）：ON 状態

消灯（灰色表示）：OFF 状態

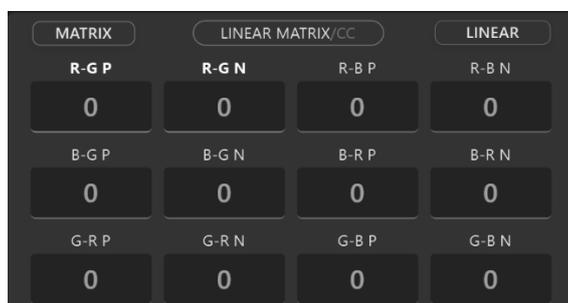
設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作（設定値の変更）](#)」を参照ください。

7. リニアマトリックス／カラーコレクション設定エリア

リニアマトリックスまたはカラーコレクションの設定を行うエリアです。

項目名の部分をクリックすると、表示／設定の対象をリニアマトリックスとカラーコレクションのどちらにするかを切り替えることができます。

・リニアマトリックス表示／設定モード



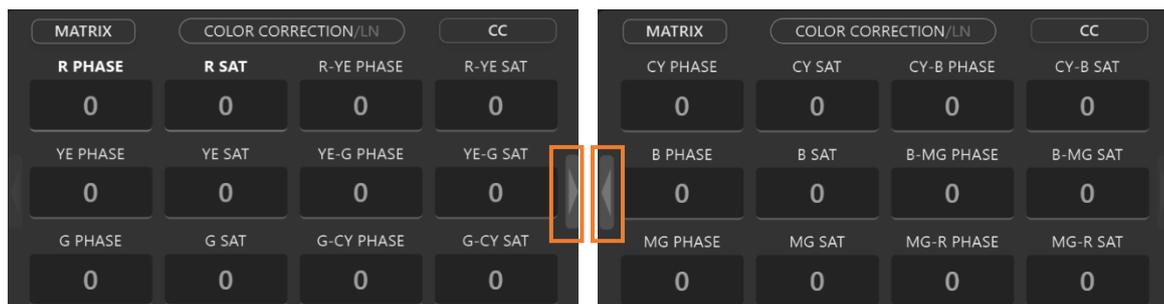
[MATRIX]ボタンをクリックするとマトリックスの ON/OFF が、[LINEAR]ボタンをクリックするとリニアマトリックスの ON/OFF が切り替わります。

点灯（青色表示）：ON 状態

消灯（灰色表示）：OFF 状態

各設定値の変更については「[Panel 画面 – 共通操作（設定値の変更）](#)」を参照ください。

・カラーコレクション表示／設定モード



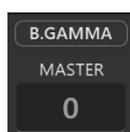
[MATRIX]ボタンをクリックするとマトリックスのON/OFFが、[CC]ボタンをクリックするとカラーコレクションのON/OFFが切り替わります。

また、エリア端の矢印ボタンをクリックすると、設定値の内容が切り替わります。

各設定値の変更については「[Panel 画面 - 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

8. ブラックガンマ設定エリア

ブラックガンマの設定を行うエリアです。



[B.GAMMA]ボタンをクリックするとブラックガンマのON/OFFが切り替わります。

点灯 (青色表示) : ON 状態

消灯 (灰色表示) : OFF 状態

設定値の変更については「[Panel 画面 - 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

9. ホワイトクリップ設定エリア

ホワイトクリップの設定を行うエリアです。



[WHITE CLIP]ボタンをクリックするとホワイトクリップのON/OFFが切り替わります。

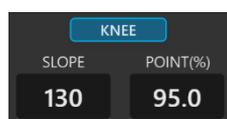
点灯 (青色表示) : ON 状態

消灯 (灰色表示) : OFF 状態

設定値の変更については「[Panel 画面 - 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

10. ニー設定エリア

ニーの傾き (SLOPE) とポイント (POINT) の設定を行うエリアです。



[KNEE]ボタンをクリックするとニーのモードが切り替わります。

カメラが ON/OFF 設定に加えて AUTO/MANUAL の設定を持つ場合は、OFF/AUTO/MANUAL が切り替わります。

KNEE (灰色表示) : OFF 状態

KNEE AUTO (青色表示) : ON かつ AUTO 状態

KNEE MANUAL (青色表示) : ON かつ MANUAL 状態

カメラが ON/OFF の設定しか持たない場合は ON/OFF が切り替わります。

KNEE (青色表示) : ON 状態

KNEE (灰色表示) : OFF 状態

設定値の変更については「[Panel 画面 - 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

11. ディテール設定エリア



HD ディテール (HD DETAIL) と UHD ディテール (UHD DETAIL) の設定を行うエリアです。

設定値の変更については「[Panel 画面 - 共通操作 \(設定値の変更\)](#)」を参照ください。

12. 警告表示エリア

13. CALL ボタン

14. アイリス設定エリア

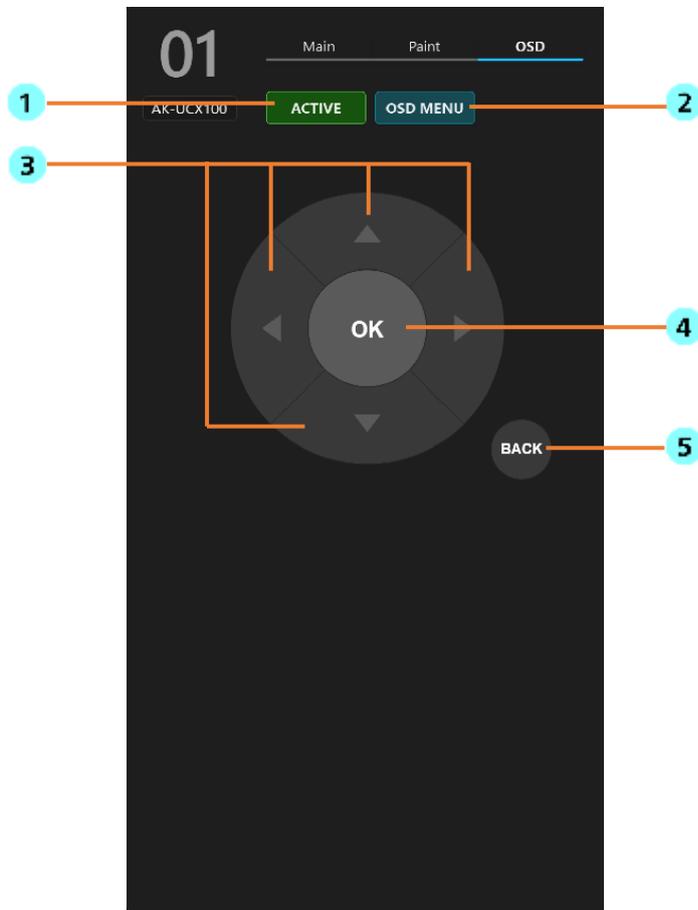
Main タブのものと動作は同じです。

「[Panel 画面 - Main タブの操作](#)」を参照ください。

Panel 画面 - OSD タブの操作

OSD タブには、カメラの OSD 操作 GUI が表示されます。

※本ソフトウェアのアカウント権限によって、操作できる項目が異なります。詳細は「[アカウント権限による機能制限](#)」を参照ください。



1. ACTIVE 状態の切り替えボタン

ACTIVE 状態（パネル操作の有効／無効）を切り替えるボタンです。

詳細は「[Panel 画面 - 共通操作 \(ACTIVE 状態切り替え\)](#)」を参照ください。

2. OSD メニュー表示切り替えボタン

ボタンをクリックする毎に、カメラの OSD メニュー表示の ON/OFF が切り替わります。

点灯（明るい青）：メニュー表示 ON

消灯（暗い青）：メニュー表示 OFF

3. OSD メニュー操作ボタン

メニューの項目や数値を選択します。

<NOTE>

・メニューの上下ボタンをクリックしたときの動作は以下のようになります。

上ボタン：操作対象がメニュー位置の場合、メニューが上に移動

操作対象が数値設定の場合、数値が減少

下ボタン：操作対象がメニュー位置の場合、メニューが下に移動
操作対象が数値設定の場合、数値が増加

4. 決定ボタン

クリックするとメニューの設定内容を決定します。

5. 戻るボタン

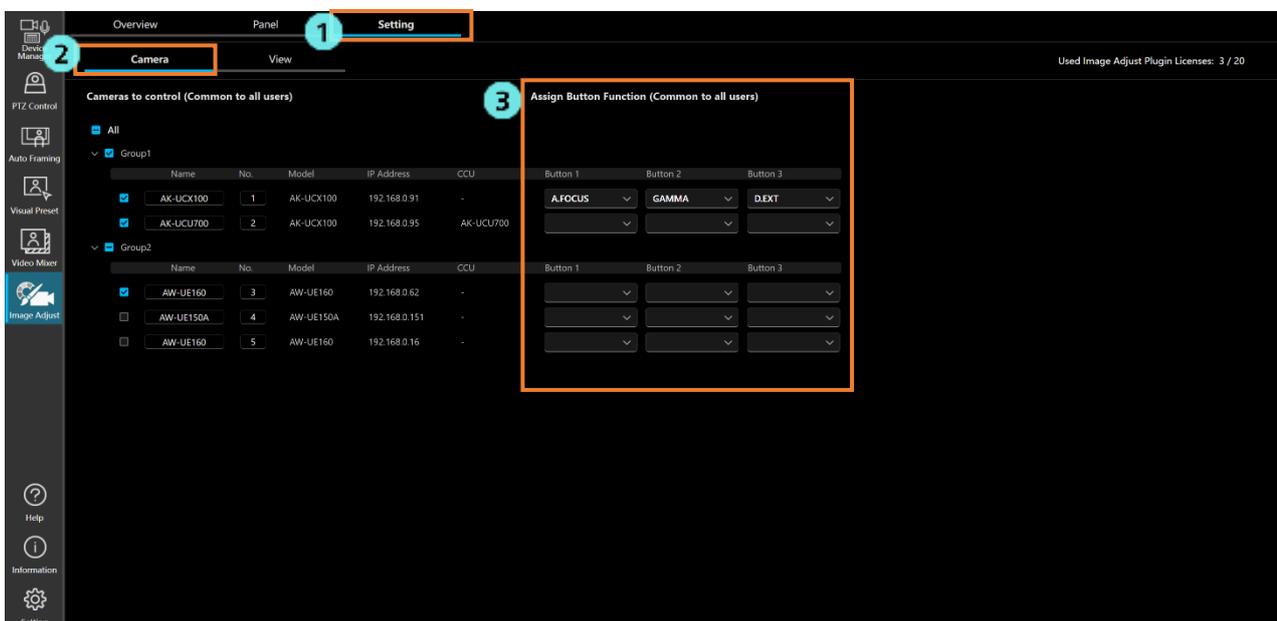
クリックするとメニューの状態が戻ります。

ASSIGN ボタンに機能を割り当てる

Main タブの ASSIGN 欄に表示される 3つのボタン（下図の枠表示部分）に任意の機能を割り当てて、ボタンクリックで実行することができます。



機能の割り当ては以下の手順で行います。



1. 本機能の画面上部の[Setting]タブをクリックして Setting 画面を表示します。
2. [Camera]タブをクリックします。
3. Setting 画面中央の[Assign Button Function]欄でボタンへの機能割り当てを行います。
[Button 1] [Button 2] [Button 3] の各列の下に表示されているボックスをクリックすると、割り当て可能な機能の一覧が表示されますので、割り当てたい機能を選択します。

割り当て可能な機能は以下になります。

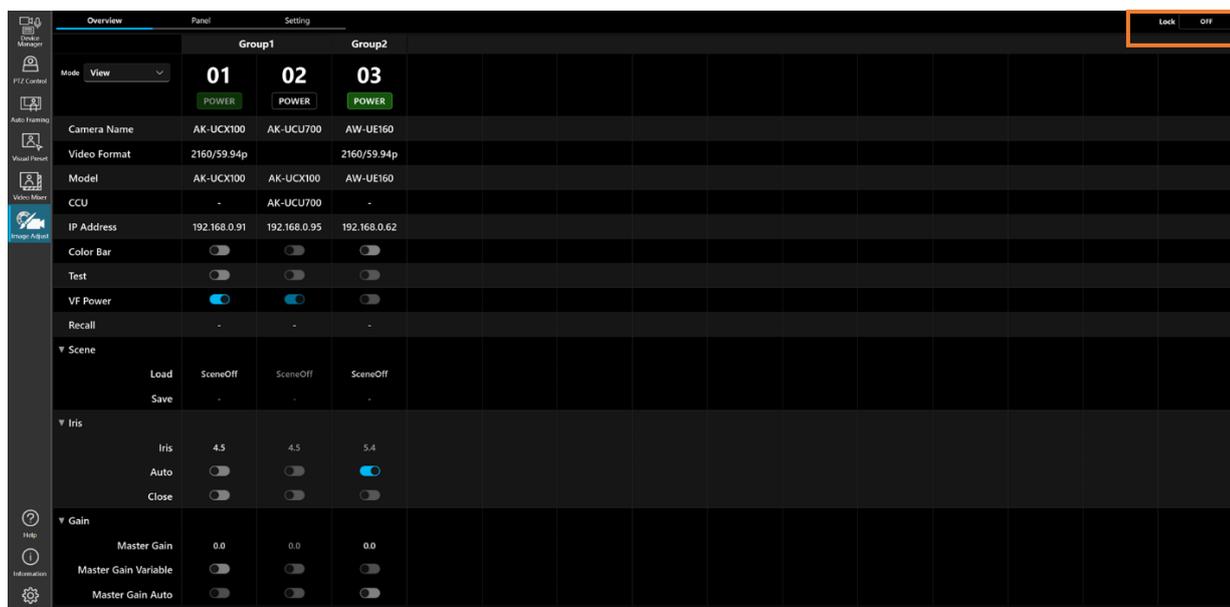
表示名	機能の説明
空白	機能の割り当てを解除します。
A.FOCUS	オートフォーカスの ON/OFF を設定します。
OPAF	ONE PUSH AF を実行します。
AF.PRST1	AF PRESET メモリー1 を選択します。
AF.PRST2	AF PRESET メモリー2 を選択します。
AF.PRST3	AF PRESET メモリー3 を選択します。
AF.PRST4	AF PRESET メモリー4 を選択します。
AF.PRST5	AF PRESET メモリー5 を選択します。
GAMMA	ガンマの ON/OFF を設定します。
FLARE	フレアの ON/OFF を設定します。
KNEE	ニーの ON/OFF を設定します。
WHITE CLIP	ホワイトクリップの ON/OFF を設定します。
MATRIX	マトリックスの ON/OFF を設定します。
L.MATRIX	リニアマトリックスの ON/OFF を設定します。
CC	カラーコレクションの ON/OFF を設定します。
HD.DETAIL	HD ディテールの ON/OFF を設定します。
UHD.DETAIL	UHD ディテールの ON/OFF を設定します。
D.EXT	デジタルエクステンダーの ON/OFF を設定します。
DRS	ダイナミックレンジストレッチャー機能の ON/OFF を設定します。
FPS 60	FPS MODE を ON にして 60FPS に設定します。
FPS 50	FPS MODE を ON にして 50FPS に設定します。
FPS 30	FPS MODE を ON にして 30FPS に設定します。
FPS 25	FPS MODE を ON にして 25FPS に設定します。
FPS 24	FPS MODE を ON にして 24FPS に設定します。
FPS OFF	FPS MODE を OFF に設定します。

共通の操作

画面の表示をロックする

Overview 画面と Panel 画面の一部または全体の表示をロックすることができます。
ロック状態では、設定値などが表示のみの状態になり、操作ができなくなります。

Overview 画面と Panel 画面の右上にある Lock ボタンをクリックする毎に、画面のロック状態が切り替わります。
状態は Overview 画面と Panel 画面の両方に反映されます。



OFF : ロックされていない状態 (全項目が操作可能)



ON (Partial) : Iris 以外がロックされている状態 (Iris のみ操作可能)



ON (All) : 全体がロックされている状態 (全項目が操作不可)



OFF に戻る

アカウント権限による機能制限

権限による制限の一覧

Administrator/Super User/User のアカウント権限のうち、Administrator 以外の権限では、使用できる機能に制限が発生します。

以下の表で○になっている箇所が使用できる機能になります。

		Administrator	Super User	User
Overview 画面	画面表示のロック	○	○	○
	Store	○		
	Load	○	○	○
	Copy	○	○	○
	各設定値の変更	設定値による (「設定項目の一覧」 を参照)		
Panel 画面	画面表示のロック	○	○	○
	OSD メニュー操作	○		
	各設定値の変更	設定値による (「設定項目の一覧」 を参照)		
Setting 画面	使用するカメラの選択	○		
	Assign ボタンへの機能割り当て	○		
	Overview 画面に表示する項目の選択	○	○	○

設定項目の一覧

設定項目一覧表

大項目	小項目	Store/Load/Copy の対象	操作可能なアカウント		
			Administrator	Super User	User
Video Format	-		<input type="radio"/>		
Color Bar	-		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Test	-		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
VF Power	-		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Recall	-		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Scene	Load		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Save		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Iris	Iris	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Auto	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Close		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Save		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Load		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Gain	Master Gain Variable		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Master Gain	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	R Gain		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	G Gain		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	B Gain		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Super Gain		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Pedestal	Master Pedestal		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	R Pedestal	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	G Pedestal	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	B Pedestal	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Flare	ON/OFF	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	Master Flare		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	R Flare		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	G Flare		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	B Flare		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
HD Detail	ON/OFF	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

	Detail		○	○	○
UHD Detail	ON/OFF	○	○	○	○
	Detail		○	○	○
HD SKIN	-	○	○	○	○
UHD SKIN	-	○	○	○	○
Shutter	ON/OFF	○	○	○	○
	Shutter Step		○	○	○
	Shutter Sync		○	○	○
	Type		○	○	○
ND Filter	Value	○	○	○	○
	HEAD		○	○	○
CC Filter	-	○	○	○	○
ECC	-	○ (※1)	○	○	○
DRS	-	○	○	○	○
W SHADING (※3)	-	○	○	○	○
B SHADING (※3)	-	○	○	○	○
Gamma (※2)	ON/OFF	○	○	○	○
	Master Gamma		○	○	○
	R Gamma		○	○	○
	B Gamma		○	○	○
Black Gamma (※2)	ON/OFF	○	○	○	○
	Master Black Gamma		○	○	○
Knee	ON/OFF	○	○	○	○
	Mode		○	○	○
	Slope		○	○	○
	Point		○	○	○
White Clip	ON/OFF	○	○	○	○
	Level		○	○	○
Matrix	ON/OFF	○	○	○	○
Linear Matrix (※2)	ON/OFF	○	○	○	○
	各設定値		○	○	○
Color Correction (※2)	ON/OFF	○	○	○	○
	各設定値		○	○	○
Color Temperature	-	○ (※1)	○	○	○
AWB	-		○	○	○
ABB	-		○	○	○
Auto Setup	-		○		
Char	-		○	○	○

Call	-		○	○	○
D. Extender	ON/OFF	○	○	○	○
	Mode	○	○	○	○
V-Log	ON/OFF	○	○	○	○
	Paint		○	○	○
HDR	-	○	○	○	○
GAMUT	-	○	○	○	○

※1：デバイスが AK-UC4400 / AK-UC3300 のときは、Store/Load/Copy の対象外となります。

※2：デバイスが AW-UE150A のときは、ON/OFF の操作はできません。

カメラ本体側で各項目が調整可能な設定になっているときのみ、本機能の GUI による設定と Load/Copy による設定が可能です。

※3：デバイスがリモートカメラのときは非対応となります。